

報道関係者各位
Press Release

2015年11月20日

YTLホテルズとマリオット・インターナショナルが タイのザ・リッツ・カールトン・コ サムイと 日本のニセコビレッジのリッツ・カールトンリゾートに関する契約を締結

シンガポール発、2015年11月19日 – YTL ホテルズが、マリオット・インターナショナルとマネージメント契約を締結し、高級ホテルブランドであるザ・リッツ・カールトンとして 2 つの新しいホテルの開発を行うと発表しました。対象となるホテルは、タイの風光明媚なリゾート島にあるザ・リッツ・カールトン・コ サムイと北海道のオールシーズン型リゾート、ニセコビレッジにある新しいリッツ・カールトンリゾートです。どちらのホテルも特別でパーソナルなサービスとスタイリッシュで贅を凝らした宿泊施設をハイクラスな旅行者のために提供するというザ・リッツ・カールトンコンセプトに合致しています。今回発表されたマネージメント契約は、いずれもYTL ホテルズのアジア、オーストラリア、欧州で26の賞に輝いたホテルやリゾートのポートフォリオを世界規模で拡大するものです。これらのホテルおよびリゾートには、ザ・リッツ・カールトン・クアラルンプール、JW マリオット・クアラルンプール、およびシドニー、メルボルン、ブリスベンの3つのマリオットホテルなどが含まれます。

YTL ホテルズの Executive Director である Dato' Mark Yeoh は、次のように述べています。「1995年以來、YTL ホテルズはマリオット・インターナショナルと長期にわたる関係を築いており、アジア太平洋地域において5つのホテルで2,000室を運営しています。今回のタイと日本への進出は、当社の長年にわたる協業と成功を具現化するものです。ザ・リッツ・カールトン・コ サムイとニセコビレッジの新しいリッツ・カールトンリゾートは、これらの世界的に名高い観光地の評判をさらに高めるものとなるでしょう。このことは、ニセコビレッジにおいて特に顕著です。当社は、ニセコビレッジをアジアトップクラスのオールシーズン型リゾートとして育てる、長期的な開発ビジョンを持っています。今後10年で、当社は海外投資家向けのリッツ・カールトン・レジデンスを建築し、さらなる拡大が見込まれるリゾートマンションへの投資需要に応えます。これは、我々YTL がマレーシアで初めてリッツ・カールトンブランドを冠して開発したレジデンス、ザ・リッツ・カールトン・レジデンス(クアラルンプール)と同様のアプローチです。」

一方、リッツ・カールトン・コ サムイは、サムイ島北東部の先端にある美しいチョン・モンビーチのPlai Laemで開発が予定されています。Plai Laemは、タイランド湾に浮かぶエメラルドグリーン的大海と白い砂浜で、世界から観光客が訪れます。このホテルには、約187のラグジュアリーな客室に加え、熱帯の太陽が降り注ぐビーチフロントに最高級のダイニング、フィットネスクラブ、および娯楽施設を備えたプールヴィラが建設される予定です。完成は2年後を見込んでおり、クラブにあるもう一つのリッツ・カールトンホテル、プーレイベイ・リッツ・カールトンリゾートを補完する形となります。なお当ホテルは、デザインホテルズ™傘下のザ・スリン・プーケット、およびシンガポールからタイまで走る豪華なイースタン&オリエンタル急行を含む、YTL ホテルズのタイにおけるビジネス展開の一翼を担うものとなります。

ザ・リッツ・カールトンの President and Chief Operating Officer である Herve Humler は、次のようにコメントしています。「リッツ・カールトンのコンセプトと設計においては、そのホテルが立地する場所の魅力を最大限に引き出す環境と自然の美しさをお客様が楽しめるよう徹底しています。お客様がタイのこの地を訪れ、その並外れた多様性と美しさを楽しみ、そして発見していただくことを望んでいます。」

今後 5 年以内の完成が見込まれるニセコビレッジの新しいリッツ・カールトンリザーブは、北海道初のリッツ・カールトンホテルであり、国内はもとより北アジア全体でも初のリッツ・カールトンリザーブとなります。このホテルの完成により、スイスのサンモリッツやコロラド州アスペンと肩を並べる観光地ニセコに、さらなる魅力を与えることになるでしょう。

リッツ・カールトンリザーブは、富士山に形が似ていることから蝦夷富士とも呼ばれる羊蹄山の絶景を望み、高級ダイニング、温泉、フィットネス施設に加え、降雪期にはスキー場に直結するホテルとして、約 50 室のラグジュアリーな客室を備える予定です。ニセコビレッジ近隣には、2 つの著名なゴルフコース、自然体験グラウンド「ピュア」と、複合施設「ショッピング&ダイニングエリア」があります。宿泊客は、洗練された日本の文化に接し、ここでしか得られない本物の体験という千載一遇のチャンスを与えられるのです。冬季は、サラサラに乾いたシャンパンパウダースノーで知られる世界最高水準のスキー場を素晴らしい立地条件で体験していただき、夏季は、ゴルフ、トレッキング、乗馬といった、多様なアウトドアアクティビティとともに、新鮮で美味しい自然の恵みと野生の動物たちを楽しんでいただけます。

Humler 氏は、「リッツ・カールトンリザーブは、比類なきデザイナーズリゾートを標榜しており、それぞれが際立った個性とその立地する場所の歴史と文化が織りなす特徴を形成しています。また、ターゲットとする旅行客が求めるものとして、リラックスした、カジュアルかつエレガントな雰囲気の中でもエキゾチックで厳選された“隠れ家的な”宿泊体験を想定しています。ニセコビレッジは、当社の既存ポートフォリオを補完する意味で、当然の選択なのです。」と述べています。

開業と同時に、ニセコビレッジの新しいリッツ・カールトンリザーブは、東京、大阪、京都、沖縄にある日本の 4 つのリッツ・カールトンホテルに加わることとなります。同ホテルはまた、ヒルトンニセコビレッジ、ザ・グリーンリーフ・ニセコビレッジ、およびカサラ・ニセコビレッジ・タウンハウスを含む、ニセコビレッジの YTL ホテルズのポートフォリオに追加されます。

以上

YTL ホテルズについて

YTL ホテルズは、2003年に「世界のベストリゾート」(英コンデナスト・トラベラー誌)に選出されたパンコール・ラウト・リゾートをはじめ、マレーシア、タイ、インドネシア、中国、日本、フランス、英国において、数々の受賞を誇る一流リゾート、ホテル、スパ施設を展開しています。また、豪華列車イースタン& オリエンタル・エクスプレスも共同所有しています。

2014年7月には、他の場所では体験することができない上質な滞在を提供する高級宿泊施設ブランド「KASARA(カサラ)」を立ち上げました。2015年にはザ・ゲインズボロ・バース・スパをユネスコ世界遺産登録の都市、英国バースに開業。バース市で唯一、ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールドの主要ホテルに加盟しているこの宿泊施設は、英国で唯一、天然温泉施設を備えています。

YTL コーポレーション・バーハッド(MYX:4677)のホスピタリティ事業として、周辺地域の自然や地理的特徴、また文化、伝統を体験いただける施設・サービスの提供に努めています。
www.ytlhotels.com

ザ・リッツ・カールトンホテルについて

ザ・リッツ・カールトンホテル株式会社は、米メリーランド州チェビーチェイス市を本拠とし、現在、北米、中米、南米、欧州、アジア、中東、アフリカ、およびカリブ海地域に91のホテルとリゾートを運営しています。世界各国において、30以上のホテルとレジデンス開発を行っています。詳細またはご予約は、www.ritzcarltonreserve.com、www.ritzcarlton.com、またはwww.ritzcarlton.cnから会社のウェブサイトへアクセスしてください。ザ・リッツ・カールトンホテル株式会社は、マリオット・インターナショナル(NASDAQ 上場)の全額出資子会社です。

リッツ・カールトンリザーブについて

リッツ・カールトンリザーブブランドは、世界中の厳選された立地に特徴的で他に類を見ないブティックリゾートを展開しており、それぞれに際立った個性と周辺環境があります。リッツ・カールトンリザーブは、パーソナルで理由のあるサービスを求める、旅慣れたハイクラスな旅行者をターゲットに設定しています。現在、バリ島のマンダパ、プエルトリコのドラドビーチ、タイ南部クラビのプーレイベイで展開中です。

【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

Tracy Khee
Director, PR
YTL Hotels
Tel:

Email: tracy@ytl.com.sg

Richard Leen
Director, PR & Communications
YTL Singapore
Tel: +65 6578 9020
+65 9680 6178 (HP)

Email: richard@ytl.com.sg